a fairy tale

Red Riding Hood

～乙女のための空想物語～

2

SAMPLE

□ご注意□

このサンプルは【BLおとぎ話】の

ストーリーを厳選して編集したものです。

各ストーリー上の繋がりはありませんので

あらかじめご了承ください。

a fairy tale

005 ✦ 壱コトコ
【人魚姫】人魚の初恋

013 ✦ さつこ
【キツネとネコ】キツネさんの受難

029 ✦ もっく
【親指姫】親指王子

049 ✦ 佐倉リコ
【かえるの王子様】カエルと王子さま

073 ✦ きぬこ
【シンデレラ】さよならは一度だけ

085 ✦ 春が野かおる
【裸の王様】騙されたのはどっち?

105 ✦ トオノネエリ
【一寸法師】一寸奉士

119 ✦ 5963
【みにくい家鴨（アヒル）の子】ボクの一番かわいい子

143 ✦ おわる
【美女と野獣】やっぱり野獣!

7人姉弟の
末っ子に産まれた
人魚の男の子

6人の姉に
囲まれて育ったせいか
少し気が弱くて
泣き虫な男の子

人魚姫

人魚の初恋 壱コトコ

陸に憧れていた
人魚の男の子は
ある日、溺れている
人間の男の人を見つけ

大変だっ!!!

陸まで運んで
助けてあげました

ほっ…。

息してる…

王子様ー！

ビクッ

！

つっ

あわわ

待って…

!!

ビキッ

それから
その人間の事が
忘れられなかった
人魚は

魔女に願い
人間の姿に
してもらいました

ぎょっ

君
大丈夫か!?
(どこか服は?)
…ッ!!
…!?
もしかして
声が出ないの…?
(とって
声でない
プルプル
推理まんがの
オノマトペ)
でも
どうすれば…
王子様を
殺しなさい
って言っても
アンタ絶対
無理だから
夜這い
しちゃえ!
ヨバイ
ヨバイ
はっ!?
よっ
ちゃ――っ!!!
声が出ない…
王子様は
とてもかっこよくて
優しい人でした
しかし どこからか
王子が結婚する事をきいて
しまった人魚は姉たちに
助言を求めるのです
王子様が
他の人と
結婚したら
お前は泡に
なって消えて
しまうんだよ
優と王

ある日の
静かな森の中

この森に住む
愉快な動物たちは
今日も楽しく
暮らしておりました

ガサ…

あっれ？
ネコ君？

こんにちは

キツネさん！

キツネとネコ

キツネさんの受難

さつこ

よお

偶然ですね！
どこか
行ってた
んですか？

おー
街で
女の子たちと
遊んできたんだ

へー！
キツネさん
プレイボーイ
ですもんね～

まーな！

軽〜く百を超える
オレの口説きテクに
かかれば
落とせない女の子
なんていねーよ

わ〜っ
さっすが
キツネ
さん！

すごいなぁ〜
女の子の口説き方とか
ボク全然
わかんないです

そうなのか？
ネコ君も可愛い
顔してるんだし
やろうと思えば
すぐ落とせる
んじゃねぇ？

んー…
というかあんまり
そういうの
興味がないって
いうのもあって

ふーん…
女の子といると
それなりに
楽しいけどな

ボクは
それより
オオカミやクマの
お兄さんたちに
遊んでもらってる
ほうが
楽しいです

オオカミやクマのお兄さんと……って

※威圧感やばい

クマさん

※強い
※けんかっぱやい
オオカミさん

ああ…あの怖い人たち…。

そういえばネコ君ってあの人たちと仲良いんだっけ…

はい！みんな可愛がってくれるんですっ

ニコ

へぇ…どうやって仲良くなったんだ？

可愛がって……？

？どうやってですか？

んー…ボクはただちょこっとお願いしただけなんです

お願い？

～親指姫～

ここはとある世界の
とある国――そこには
親指サイズの王子様が
おりました

その姿は誰がみても
愛らしく、王子は
国中の人気者でした

親指姫

親指王子

もっく

ですが――、

あまりにも可愛らしい
その見た目からか
隣国の姫たちと仲良し
になれはすれど
恋へと発展する事は
なかったのです――

あぁ、
困ったものだわ…

ごめんなさいね
王子…私が
いつまでも可愛い
姿の息子が欲しい
などと願ったばかり
に…

サクサクサク…

あなたは
まともに恋すら
できなくて
あぁ可哀想に…

サクッ

そんな、
泣かないで
ください母上

私はこの姿
とても気に入って
ますよ？

そうは
言っても
あなた

その背格好
ではお嫁さんを
探すのだって
大変じゃない

ハァー…

私は…
わたくしはっ

早くお嫁さんと
仲良くなってあなたで
着せ替えごっこをして
遊びたいのよ～！

それを楽しみに
あなたを育てて
きたのよ～！

サクサクサク

もう！
のんびりやさん！

まぁまぁ
母上
落ち着いて

なるように
なりますよ

それに私は
結婚するのなら
心から信頼でき

ずっとお側にいて
欲しいと思える方
とがいいのです

もう！
王子のロマンチストにも
困ったものだわ！
そういう事は口の周りに
お菓子をつけてない時に
言ってちょうだい！

ぷぅん

あ、母上

なによ!?

お腹いっぱいで
眠いです～

……

ソファ。

カタッ

スピー
スピー

ニヤッ

～かえるの王子様～

ヒロ

そろそろ戻らないと…

獲物を追いかけるうちに随分深くまで来てしまったな

…あっ！

ポ

チャンッ

ここはお城側の森の中――
その城の王子様は
今日も一人で狩りを
楽しんでおりました

かえるの王子様

カエルと王子さま

佐倉リコ

――ッッ！

…参ったな

父上から頂いた大事なブローチが…

あれは王家代々に受け継がれてきた物

あのブローチを失くすだなんて父上に申し訳がたたない…

かといってこの湖に飛び込むのは……

…どうしたの？

大事なブローチを湖に落としてしまったんだ

近くに住む村人か…

それは大変だね…

僕がとってきてあげようか？

え？いや…

この湖は深そうだし危険だろ

う……

泳ぐの得意なんだ～

僕なら平気だよ

!?

ズサッ

かえっカエル…!?でも喋って…っ

変な格好だし…

——ただし

もし僕が無事ブローチを取ってこれたら

もじ

もじ

1つだけお願いをきいてほしいんだ

お願い…？

どこからどうみてもあやしいカエルだ…そもそもカエルと取引すること自体がおかしい

とはいえあれが戻ってくるならこの際どんな手段でも…

…わかった

金でも何でも好きなものを言ってくれ

じ本当に!?じゃあ…

僕と友だちからお願いします！

ポン

～シンデレラ～

昔々
ある国に

一人の可愛らしい
王子がいました

王子！

駄目ですよ
そんな浮かない顔

もっとにこやかに
なさい

そうだぞ
今日は嫁探しの
日なんだ

そ…そんな…

あぁ

僕が結婚だ
なんて…

あぁ

第一好きな人も
できた事ないのに…

今日はお城で
舞踏会です

シンデレラ

さよならは一度だけ

きぬこ

だいたい恋ってどんなのかわからないし

そりゃあ僕だっていつかは好きな人と素敵な恋をして…

ザワッ

オイ誰だアレ

その瞬間

体じゅうに電気が走るような

目の前で星が弾けるような

なんとなく、すぐにわかったんだ

これが
恋なんだって

ガバ

オイ
何だアイツ男だろ!?

何でドレス
着てんだ!

かっこいい…!!

ガバ

あっ…

あの…!
すみません!

オイ王子が
突撃してったぞ…

なんと勇敢な…

足が痛い

ハイヒールって
痛いんスね

……

かっこいい…

え…と…

ここはとある
王国のお話――

～裸の王様～

今日の服は街で
大ブーム（らしい）
清国の服だ

ザッ

ザッ

その国の王様は
大変おしゃれさんで

いつも美しく新しい服を
商人から買っては城下に
出掛けるのですが――

裸の王様

騙されたのはどっち？

春が野かおる

ねえ
あそこに
いるのって

あら
王様!?

フフン

領民もさぞ
私の優美な姿に
驚いて――

えっ!?

!?

また変な服着てるわね～

あいおら

何あの服ー

また王様だまされたのかしら

実は毎回その商人に騙されていたのでした

ガーン

マティス！ルーク!!

ナゴナゴナゴナゴ

これは一体どーいう事だ!?

彼らは少し前 城を訪れ
バカには見えない服〟を
作ったと王様に
献上しました

アラ王様
随分早い
ご帰還で

どーしたも
こーしたも！
ハヤリの服
どーでした！

かぁおっ

弟
ルーク

兄
マティス

街で誰一人着てない
どころかまたワタシに
悪評がついたぞ！
うそつき共ー!!

流行ってるよ？
その服

えー
うそじゃ
ないよう

うんうん
兄さん

～一寸法師～

立身出世を
夢見て都へ向かった
私――一寸法師は

父上、母上
長らくお世話に
なりました

育てていただいた
ご恩に報いるため
私は都で一旗あげて
参ります！

職業安定所で
斡旋された
奉公先の
お屋敷で

お前が
一寸ですね

これからよろしく
お頼みしますよ

姫に初めて
お会いした

その時
私はこれから
命を賭して
このとても
美しい姫を

お世話差し上げ
お守りするのだと

心が沸き立った
のです

一寸法師

一寸奉士

トオノネエリ

暑いぞ一寸

もっと気合を入れて扇げ

……

ぱた ぱた

姫は見た目の麗しさに反し

横暴で

箸を持つも面倒な

男でした

次は煮豆を食いたい

早くしろ

あーん

……

ぐうたらで

くそ…食事をとるとますます暑くなるな

ガリ

あつー

……

一寸

おか

ヤッ

ぽの

それにしてもお前は小さいのに力があるなぁ

は、はい

私をここまで立派に育ててくれた両親には感謝しております全ては両親の

—が

吹けば飛ぶほどの軽さのクセになな
あはははは
……
そして性格も最悪でした
ズズルル
しかし根を上げるわけにはいきません
都で一旗あげるまでは故郷はないものと誓ったのです
一寸様
鬼の大将様より姫への貢ぎ物が届きました
もげました
わあああ
あーあ
今日もこんなにたくさん
先日もご立派な物を頂いたばかりなのに
姫はお返事差し上げたのでしょうか？
まだのようです
それは不義理ですね
ヒソヒソ

みにくい家鴨（アヒル）の子
ボクの一番かわいい子
5963

自分は周りとは違う　ってずっと思ってた

こんな
可愛くない
自分にも

「母さん」は
あわれんで
くれて

他の姉たちと同じように
綺麗な服をあつらえて

同じように
育ててくれた
けど

どこにいても
何をしても

家族の中に
いる限り

「私たちが
揃っていても
あんただけ
おかしいのよ」

「ぶさいく」

「一緒にいると
変だって
言われるから
イヤ」

「輪の中で
浮いてる」

「なんで
こんなのが
私たちと同じ
なのかしら」

キ…！
ほんとに（かがも）家鴨？

そんなこと
自分でも
わかってる

誰よりも
一番
わかってる

ガ…ガ…ガ…

だって

お母さんは
悲しいわ
（はぁ）

あなただって
私の子供なのに
何がいけないのかしら

よ～！
こうなったら
お母さんの
本気を

じり…
じり…
じり…

見せるしか
ないわね！

ジャキーン

キラン

だって

ガ…ガ…ガ…ジャ

ボゴボ

ウェッホ
ゲホッ

ケッホ
ゲホ
ゴホ

う……

運命だーーー!!!!
ぱあぁっ
ゲホッ
お嬢さん
お名前は!?
!?
お嬢さんじゃねえ!!
俺は男だ!!!
オト子さん?
チャーミングだね!
イラッ
きゅるん
きゅるるん
その顔冗談だったら
ぶん殴ってるとこだが
空から
落ちてくるような
変態だからな…
む!
落ちたとは
聞き捨て
ならないな!
僕は地に
身を投げる姿さえ
華麗で美しいという
崇高なる証明をだな
ゲホッ
ちゃんと
聞こえてんじゃ
ねーかよ(怒)
大丈夫かこのやろう
なら
もう一度
言ってやるけど
俺は
お・と・こ!
女じゃなくて
男なの!
見れば
わかるっしょ!?

むかしむかし
あるところに
ろくでなしの
王子様がおりました

幼女から熟女まで
数多の女性を
ちぎっては投げ
ちぎっては投げ

彼はいつでも
カラダだけが
目当て

王子様に呪いを
かけました

あまりの
ヤリチンぶりを
見かねた魔女が

誰かに心から愛してもらえなければ
人間に戻れない

美女と野獣
やっぱり野獣！
おわる

ちゅぁ♡
ちゅぁ♡
ちゅぁ♡

オンナの商仗!!

…なんて
言い伝えのある
城跡に迷い込んで
しまうなんて…

まぁ
野獣なんて
迷信だろうが

おっ

見事な薔薇だな
村で一番
愛らしい
うちの子に
きっと似合う

ほう…

や、
野獣!?

ま、まさか
本当に…

何ひとんちの
薔薇パクろーと
してんだ!

ゴァ

ガブ

うわあ
あああ
あぁっ?!

お許しを!
どうか命だけは…

え?
おっさんの命とか
別にいらな…

ふん…
ならばキサマの
その子どもらを
よこせ

ニヤ

その娘がオレを愛…

はぁ

ドキドキ

ん

ってオトコじゃねーかぁぁ!!!!

うがぁぁぁ

びくっ

男ですけど…？

おおきな犬みたい…

はぁ

ああん？

伝説の野獣がこんなにかわいいケモノさんだったなんて

うれしー

うれしー

ボク動物とお話するのが夢だったんです！

この電子書籍はBLおとぎ話２～乙女のための空想物語～
（株式会社ブライト出版　2013 年刊）を元に作成しました。
本書の一部、あるいは全部を無断で複写複製（コピー）、転載、上演、放送することは法律で認められた場合を除き、著作権の侵害となるため、禁止します。

SAMPLE

試し読みはここまでとなります。
この続きは製品版でお楽しみください。

書名　BLおとぎ話
発行　株式会社ブライト出版
〒 162-0813 東京都新宿区東五軒町 3-6
TEL03-5225-9621(営業)
著作権　©brite publishing co.,ltd 2014
電子書籍発行日　2014 年 3 月 21 日
電子書籍制作日　2014 年 3 月 14 日
電子書籍制作会社　有限会社一晃社